先輩からのアドバイス（学年は2019年度現在）

石川 玲華
（2014年度卒）
就職先：沖縄電力

目の前のことをしっかりしていれば、将来のことはどうにかなると思っています。学生時代に経験したことや得た人間関係は、卒業後も必ず支えになります。

努力を惜しまず今できることを一生懸命行い、勉強だけでなく様々なことにチャレンジし充実した学生時代を楽しんでください。

伊藤 慧悟
（2013年度修士課程修了）
就職先：佐賀県中学校
（理科教諭）

私にとって、大学は様々な年代、国籍の人と触れ合う良い機会でした。そして自分の時間をたくさん持てる、最後の期間だったんだなと感じます。

これから受験する方にはその貴重な時間をどう使うか、わくわくしながら考え、受験勉強のモチベーションにしてほしいと思います。

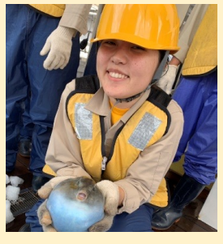
名幸 由里香
（2019年度卒）
就職先：沖縄県庁

学生生活はあっという間に終わります。思いっきり勉強し、遊び、そしてアルバイト等、学生生活を思う存分楽しんでください。

社会人になると、自分時間は限られているため、忙しい毎日の中で、短時間でリフレッシュをし、明日に繋げる術を身につけることが社会生活を乗り切る上で、とても大切だと感じます。

龍山 智道
（四年次）
進学予定先：京都大学
化学研究所

①参考書・予備校は頻繁に変えないこと。
②参考書(予備校テキスト)や教科書は何度も繰り返して活用していく。
③今から始めても遅すぎることはない、という気持ちです。本当にそうだと私自身もいつも信じています。最後の最後まで全力で、受験を楽しむくらいの気持ちで頑張ってください！



村浜 理沙
（三年次）
与勝高校卒（沖縄県）

私は「理科の先生になる！」という目標を持ち本学化学系に入学しました。

化学を深く学びたい、研究をしたいという思いから教育学部ではなく理学部を選択しました。理学部の教職授業は、最前線で研究する先生から新鮮な情報を得られるものが多いことが魅力です。

金城 巨弥
（二年次）
向陽高校卒（沖縄県）

私が化学系に入学したのは、純粋に化学が好きだったのと、沖縄の海洋について化学を通して学んでいきたいと思ったからです。
化学系では、様々な分野の化学を学ぶことができ、化学に苦手意識を持っている人でもきっと化学を好きになると思います。化学が好きで、より深く学びたいと考えている人は、ぜひ琉球大学理学部海洋自然科学科化学系へ！！

国立大学法人 **琉球大学 理学部 海洋自然科学科 化学系**
〒903-0213　沖縄県中頭郡西原町千原1番地
TEL：098-895-8100　　FAX：098-895-8565

Chemistry in Paradise

Department of Chemistry, Biology and Marine Science

琉大化学 国立大学法人 琉球大学 理学部
海洋自然科学科 化学系

University of the Ryukyus

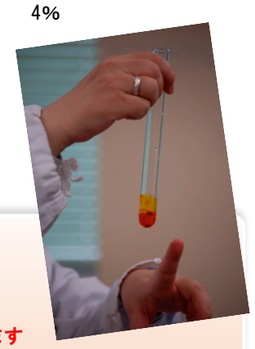
琉球大学理学部
海洋自然科学科

化学系の4年間

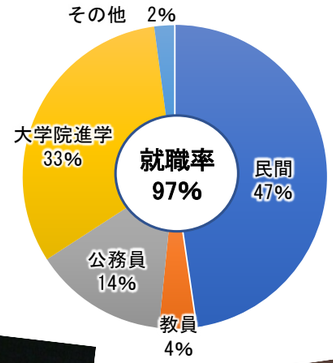
琉大化学系なら幅広く学べます

わたしたちの存在する自然界には多種多様の物質が存在し、さまざまな化学現象が絶えず起こっています。化学は、物質の構造・性質や化学現象を原子・分子のレベルで理解するだけでなく、未知なる発見や新しい物質の創生を通して人類と自然の共存共栄に貢献する学問です。
琉球大学化学系では、基礎化学的な物質観の修得に加えて、沖縄の地理的特性を活かした教育、すなわち、海棲・陸棲生物が生産する生理活性・生物活性物質、サンゴ礁、海洋・大気の環境化学などについて実践的教育を行い、化学の知識を基礎に幅広い分野で活躍できる人材の育成を目指しています。
琉大化学系は多くの多くの優秀な人材を輩出しており、卒業生は国内外のさまざまな企業、官公庁、大学および研究機関で活躍しています。

1年次から2年次にかけては共通教育科目を中心に履修し、専門の講義を理解するための基礎科学一般を学びます。
2年次および3年次は化学のあらゆる分野の専門講義と実験を履修します。
規定の単位を取得したあと、4年次では卒業研究を行います。化学系に開設された18研究室（2022年度現在）のいずれかに所属してマンツーマンの研究指導を受け、最先端の研究活動を通じて自然科学の原理・現象に対する理解力、洞察力、問題設定と問題解決能力の取得を目指します。



進路の割合（2017～2021年度）



就職先（県内企業）

ANA沖縄空港、イオン琉球、オカノ、沖電開発、沖電グローバルシステムズ、沖縄ガス、沖縄銀行、沖縄コカ・コーラボトリング、沖縄製粉、沖縄セルラー電話、沖縄電力、沖縄富士通システムエンジニアリング、沖縄プラント工業、嘉手納基地、興南学園、サンエー、JAおきなわ、全保連、大同火災海上保険、拓南製鉄、ビーンズラボ、みなと食品、琉球銀行、リウコム、隆盛コンサルタント など

就職先（県外企業）

旭化学合成、アルプス技研、井原築炉工業、エー・ライツ、大阪有機化学工業、鹿児島銀行、甲陽興産、サッポロドラックストアー、島津アクセス、第一硝子、大栄環境ホールディングス、Dirbato、大丸防音、WDBエウレカ、千代田テクノル、東洋環境分析センター、東洋クオリティワン、東芝デバイス&ストレージ、日阪製作所、日本特殊研砥、日本防蝕工業、富士チタン工業、三島光産、三井化学分析センター、みどり化学など

就職先（公務員）

沖縄県（本庁、企業局）、沖縄地区税関、沖縄国税事務所、沖縄防衛局、内閣府沖縄総合事務局、気象庁、警察（沖縄、茨城、九州）、地方公務員（浦添市、沖縄市、那覇市、北谷町、八重瀬町など）、自衛隊、航空管制官、高校教員（沖縄、大分）、中学校教員（沖縄、静岡）、琉球大学など

進学先（大学院）

琉球大学（理工学研究科）、大阪大学、金沢大学、九州大学、京都大学、総合研究大学院大学、筑波大学、名古屋大学、北海道大学、酪農学園大学、など

1年次

化学はもちろん物理・数学・英語等の理科系の基礎や、人文・社会について幅広く学びます

教養・総合・外国語・理科系基礎科目

化学I・II、化学実験、基礎ゼミ、物理学I・II、物理学実験、生物学I・II、生物学実験、微分積分STI・IIなど

2年次

専門科目の授業や実験が始まります

化学系専門基礎科目

分析化学、無機化学、物理化学、有機化学、海洋化学概論、分析化学実験、無機化学実験、物理化学実験、有機化学実験など

3年次

より専門的な化学の分野について知識を深めます

化学系専門応用科目

錯体化学、電気化学、天然物化学、有機化学演習、放射化学、化学統計熱力学、海洋有機化学、海洋無機化学実験など

教職科目 中学校・高校教員

教職指導、教育課程、教育方法、特別活動論、生活指導論、教育心理学、理科教育法I、教育実習など

4年次（卒業研究）

これまで学んだ化学の知識と技術を応用して未知の課題に挑みます

4年次は以下の各研究室に配属され、卒業研究を遂行します

安里研究室	金属イオンが主役となる新規な機能性錯体分子の合成開発
新垣研究室	太陽光が大気や海水中で引き起こす化学変化に関する研究
有光研究室	環境負荷の少ないエコ・フレンドリーな有機合成反応の開発
荻原研究室	昆虫と植物との間で働く互いの生態に影響を及ぼす化学物質の研究
漢那研究室	光と物質の相互作用によって起こる化学反応とその仕組みを解明する研究
佐伯研究室	植物から放出される化合物の大気・海洋における動態の解析
島田研究室	アジア諸国との国際共同大気観測による大気汚染物質の動態の研究
城森研究室	海洋生物が紡ぐ医薬品候補化合物の探索およびその生合成研究
鈴鹿研究室	新たな有機化学の手法を用いて薬を合成する研究
高良研究室	無機化学の視点から環境・エネルギー問題へアプローチ
滝本研究室	ナノ空間・ナノ材料における化学反応の活用
田中研究室	海洋生物から新しい薬を見つける研究
玉城研究室	光を利用した分子の挙動の解析とナノ粒子の作製
土岐研究室	熱水や冷湧水など深海底における自然現象の地球化学的研究
中川研究室	水素貯蔵材料を中心に研究。沖縄を世界に先駆けて水素エネルギー社会へ！
藤村研究室	サンゴ礁沿岸域の物質循環と炭酸塩化学から見た地球環境の研究
又吉研究室	固体電解質（イオン伝導性を示す固体）を用いた化学センサの研究
米蔵研究室	ソフトマター、薬物送達システム、海洋ウイルス・微生物の研究

取得資格

卒業により取得可能なもの

毒物劇物取扱責任者

所定の単位取得により取得可能なもの

高等学校教諭免許（理科）
中学校教諭免許（理科）
学芸員

受験資格が得られるもの

危険物取扱者（甲種）